
黒曜煌めく魔の都にて

フォグナス

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

黒曜煌めく魔の都にて

【Nコード】

N8923Y

【作者名】

フォグナス

【あらすじ】

欲望に誘われその街に訪れれば、与えられるはもれなく死。

人蔓延る街を舞台に、人を彼らはどのような生を送るのか。

e p. 0 :: 人喰らいの街 (前書き)

ちょっと長いですがプロローグです。

それではどうぞ。

e p. 0..人喰らいの街

深夜になれども灯りが消えず、喧騒が絶えない、決して眠らぬ街。

曇天の空などいくらなものかと、その雲さえも明かりで照してしまわんばかりに、様々な色の光を放つそんな街に建ち並ぶビルの上を駆け抜ける影があった。

その影は、まるで獣の如く風を切り裂きながら、重力など無いと言わんばかりに、軽々とビルとビルの間を飛び回る。

やがて、影はその動きを止め、辺りを見渡す。

それと同時に、月を遮っていた雲が裂け、月の光が影を照らす。

その姿は異形だった。

3

一見すればそれは黒い毛皮を持つ、四つ足で駆ける獣その物だ。しかし、その背からは一本の太く、大きな腕かいなが生えており、顔にはたった一つの大きな眼。

その眼は血よりなお紅い光を放っていた。

異形は辺りを見渡し、やがて安堵する。

それと同時に、その脳内を埋め尽くすのは……怒りだった。

――なぜ自分はこんな目にあっている？

異形は、捕食者であった。

弱き者はすべからず餌であり、この地に数多く存在する「人間」な

どは、まさに極上の餌であった。

自分はその餌を狩る存在、狩人であったはずなのだ。

……そう、「であった」はずなのだ。

だが、どうしたことだ!?

いつものように餌を食らおうとした際に割り込んできた人間。

それに自分は追い詰められ、おめおめと逃げ出している。

よりにもよって、餌であるはずの人間の手によって!!

――今までは捕食者だった自分が、なぜ狩られる側にならねばならないのだ!?

屈辱、極めて屈辱だった。

今すぐあの人間の喉笛を食い千切り、そこから吹き出す血を浴びねばこの怒りはおさまらなかった。

――まあいい、今回はこのように逃げ出す無様をさらしたが、次はこうはいかな……

そこまで思考した脳が、目から送られてきた視界の隅に煌めく光を知覚した瞬間、異形の体に衝撃。

突如訪れたそれに、異形は対処することが出来ず、その場にくずおれる。

――何が……起きたのか……?

徐々に抜けていく力をなんとか集め、顔をあげる。
ぼやける視界に、何かが見えた。

「……ブラックファンク……すばしっこかったけどそれだけ、か」

——この声は……

「あまり面倒かけさせないで、そう言うの、大嫌いな」

——き、貴様か……私を捕食者から引きずり落とした憎き輩!!

「唸るなうるさい。……さっさとくたばれ」

その声が終わると同時に、視界を強い光が覆った。

異形の生命活動は、そこで停止した。

その街では、夜な夜な人が何かに食い散らかされたような姿で発見される事がある。

切り裂かれたり、焼け焦げていたり、凍りついていたりとは違いはあるものの、全ての死体に、何かに食らいつかれた跡があり、体の大部分が欠損し、行方不明なのだ。

この街には、人を喰らう何かがいる。

そのような噂が街に広がるのも、もはや当然の事と言えた。

故に、この街は、住人からも街の外の住人からもこう呼ばれた。

人喰らいの街、「黒曜」と。

e p. 0..人喰らいの街（後書き）

リリなのの小説がちょっと行き詰まったので、気分転換がてらに書いてみました。

更新の優先度はリリなのの方ですが、ちよくちよく書いていこうと思います。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8923y/>

黒曜煌めく魔の都にて

2011年11月26日21時52分発行